

平成28年度拠点間連携共同研究(課題募集型)採択課題一覧

研究課題名	申請者氏名	申請者職名	申請者所属機関、部署名	担当教員	28年度申請額	29年度継続
17世紀以降に形成された歴史津波堆積物の放射性炭素年代推定法の高度化	後藤 和久	准教授	東北大学 災害科学国際研究所	佐竹健治 森 信人	2,000千円	
緊急地震速報を利用した建物地震災害誘因のリアルタイム予測	倉田 真宏	准教授	京都大学防災研究所	楠 浩一 倉田 真宏	2,000千円	申請あり
東北地方太平洋沿岸の歴史地形の復元・可視化に基づく歴史災害研究	蝦名 裕一	准教授	東北大学 災害科学国際研究所	西山 昭仁※ 加納 靖之	2,000千円	
巨大災害想定のコミュニケーション戦略に関する研究	田中 淳	センター長・ 教授	東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター	古村孝志 牧 紀男	2,396千円	申請あり
地震及び津波による建物倒壊に伴う人的被害の発生機構解明並びに評価手法の提案	岡田 成幸	教授	北海道大学 大学院工学研究院	飯高 隆 川瀬 博	1,998千円	
地震波動伝播シミュレーションのための基盤的コミュニティ・コードの開発	前田 拓人	助教	東京大学地震研究所	前田 拓人 土井 一生	2,000千円	
詳細地盤構造と活動セグメントの新たな解釈に基づく歴史被害地震の断層モデル構築に関する研究	松島 信一	教授	京都大学防災研究所	市村 強 松島 信一	1,920千円	申請あり
ダム湖に隣接する地すべり土塊の南海トラフ巨大地震に対する危険度評価と斜面の不安定土塊の位置検出法の開発・高度化	齊藤 隆志	助教	京都大学防災研究所	佐藤 比呂志 齊藤 隆志	1,969千円	
実践的人材育成のための防災担当者研修プログラムに関する研究	吉本 充宏	主任研究員	山梨県富士山科学研究所	中田 節也 井口 正人	1,950千円	申請あり
長周期地震動予測のための深部地盤構造モデル化手法の高度化に関する共同研究	山中 浩明	教授	東京工業大学 大学院総合理工学研究科	額綱 一起 川瀬 博 松島 信一	2,000千円	申請あり
東日本大震災の実経験からの学びを活かした人材育成プログラムの開発と実践	佐藤 健	教授	東北大学 災害科学国際研究所	平田 直 矢守 克也	2,000千円	

※研究員のため、教員ではない

(注)配分額は平成28年度予算に応じて5月末までに決定する予定

平成28年度拠点間連携共同研究(参加者募集型)課題一覧

課題番号・カテゴリー名	研究代表者 氏名	提案内容のタイトル	申請者氏名	職名	申請者所属機関
【総括研究】 2016-K-1-1	森田 裕一 川瀬 博	南海トラフで発生する巨大地震の震源メカニズムの多様性に関する研究	宮澤 理稔	准教授	京都大学 防災研究所
		南海トラフ巨大地震のリスク評価に向けた強震動評価と地殻構造の影響の研究	飯高 隆	准教授	東京大学 地震研究所
		系統的な地震リスク評価プラットフォームの構築	松島 信一	教授	京都大学 防災研究所
		地震・津波リスク評価のプロファイリング	西嶋 一欽	准教授	京都大学 防災研究所
		構造物被害予測モデルの相互比較によるばらつき評価と高精度化	川瀬 博	教授	京都大学 防災研究所
		南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度構造の精度の検討	望月 公廣	准教授	東京大学 地震研究所

【特定分科研究(その1)】 2016-K-1-2-1	松島 信一	経時変化を考慮した地震災害リスク評価手法の構築に関する研究		松島 信一	教授	京都大学 防災研究所
【特定分科研究(その2)】 2016-K-1-2-2	堀 宗朗	地震被害の経済評価のためのシミュレーション統合	巨大地震リスク評価のための都市モデルの構築と高分解能の災害・被害予測の試行	堀 宗朗	教授	東京大学 地震研究所
			人口減少期を考慮した南海トラフ地震による経済的被害の推計	崔 明姫	専門研究員	立命館大学 衣笠総合研究機構
【特定分科研究(その3)】 2016-K-1-2-3	古村 孝志	巨大地震の災害リスク評価のための震源モデルの構築	統合シナリオの作成	三宅 弘恵	准教授	東京大学情報学環
			測地シナリオの作成	西村 卓也	准教授	京都大学防災研究所
			微動シナリオの作成	小原 一成	教授	東京大学地震研究所
			統括	古村 孝志	教授	東京大学地震研究所
			社会科学シナリオの作成	関谷 直也	特任准教授	東京大学情報学環
			歴史シナリオの作成	原田 智也	特任助教	東京大学地震研究所
			構造シナリオの作成	望月 公廣	准教授	東京大学地震研究所
【特定分科研究(その4)】 2016-K-1-2-4	川瀬 博	構造物の被害予測手法の高度化	非線形応答解析による構造物被害予測手法の構築	川瀬 博	教授	京都大学 防災研究所
			観測記録から同定された建物上部構造の成層ビームモデルを用いて建物の非線形応答計算および被害予測	王 欣	助教	東北大学 災害科学国際研究所